

せたがや

SETAGAYA

12月15日号は、この日の新聞朝刊が休みのため、新聞折込と戸別配付が16日(火)の朝となります。

区のおしらせ
せたがや

毎月1日・15日
25日(地域版)発行

発行 世田谷区
編集 広報広聴課

区役所
〒154-8504
世田谷区世田谷4-21-27
☎5432-1111(代)
FAX5432-3001(広報広聴課)



最新の情報は
区のホームページで
ご確認ください

違いがあるって難しい、けどおもしろい。
あなたらしさは、あのひととの違いで見えてくる。
あのひとらしさは、あなたとの違いで見えてくる。
あのひとに拍手をおくれば、
あなたへの拍手がこだまする。
握手したいひとが、
どんどん増えていく。
さあ、違いに心を踊らす世田谷へ。



ちた
がが



12月3日～9日は、
「障害者週間」

障害のある人もない人も
せたがやで共に生きる

- 世田谷たがいちがいプロジェクト
- 第45回区民ふれあいフェスタ
- 見た目では分かりにくい障害 について

詳しくは
2面を
ご覧ください
▶▶▶

column

たがいに拍手、ちがいで握手。

「たがいに拍手、ちがいで握手。」
これは、世田谷区の「障害理解の促進と地域共生社会の実現をめざす条例」(令和5年(2023年)1月施行)を周知し、理念を広げるために、(株)ヘラルボニーの皆さんとともに考えた「世田谷たがいちがいプロジェクト」のキャッチコピーです。

短い言葉で、覚えやすく「拍手」と「握手」がつながって、インクルーシブな社会が温かく表現されています。ヘラルボニーは、主に知的障害のある作家の制作するアート作品をブランド製品として幅広く商品化し、注目を集めている企業です。
今回、世田谷区の「たがいちがいプロ

ジェクト」は、アートを軸として、それぞれの違いをポジティブに捉えられるような温かい体験型の機会を展開していきます。
12月3日～9日は、障害者週間です。改めて、障害について考えて、共に手を取り合いながら生きることが出来る地域共生社会を目指していきましょう。



世田谷区長
のぶと
保坂 展人